

歩いて発見！商店街めぐりの旅！

連載

第4回

こんぴら通り商店街

- 場 西蔵島町
- 商店街について：ハチャカメラ(☎223-0008)
- 模型船の見学について：金刀比羅神社(☎223-3573)

海運とともに栄えてきた地域に広がる、昭和40年ごろに誕生した商店街。飲食店やカメラ屋、酒屋など、個性豊かな店が軒を連ねています。商店街の中心には「こんぴらさま」の愛称で親しまれる金刀比羅神社があります。この神社には、**幕末から明治にかけて、船主や船頭たちが航海の安全を願って奉納した北前船の模型が残されており、当時の海運を伝える貴重な資料として国の重要文化財に指定されています。**近年はスタンプラリーやマルシェイベント「8BAN PARK」など、新たな取り組みにも挑戦しています。

北前船の歴史を
今につなぐまち



▲28隻の模型船は見学可能
(要予約・見学科1人100円)

フードやワークショップなどの露店
が立ち並び8BAN PARKの様子▼



当日は模型船の無料公開も！

今回の8BAN PARK
は**10月18日(日)**
11:00~16:00に開
催！商店街にまだ訪
れたことがない人も
ぜひ遊びに来てくだ
さい！



▲同商店街商業部長
ハチャカメラ
小林 元彰さん

いつも何気なく通っている商店街。そこには、まちを支えてきた歴史や店主の思い、知られざる魅力が詰まっています。改めて歩いてみたくなる、商店街の新たな一面を不定期で紹介します。

注目のお店をピックアップ

地酒防衛軍 吉川酒店 吉川 章大さん



新潟の地酒を守りたい
という思いでこの
店名にしました！

当店は**160年以上続く酒屋**です。私自身が厳選した新潟の日本酒や焼酎を販売しています。
1合からの量り売りや無料試飲もあります。お酒選びに迷ったら、お気軽にご相談ください！
営業時間：月・水・木・金 午前9時～午後8時
土 午前10時～午後7時
日 午前9時～午後7時
定休日：火曜日 ☎222-2832

連載②

みなとまち新潟 次世代に向けた古町芸妓魅力発信事業

伝統に、新しいまなざしを ～高校生の感性で古町芸妓の魅力を発信～

区では、若い世代ならではの新たな視点や感性を活かし、地域の魅力を広く発信することで、地域産業の活性化や交流人口の増加を目指しています。今年度は、明鏡高校で古町芸妓・花街に興味を持った生徒たちによる地域の魅力発信の取り組みを、不定期で紹介します。 ☎地域課(☎223-7054)

花街の取り組みやまちづくりを知る！



▲久保さんの授業の様子

6月8日、「古町花街の会」の久保有朋さんから、古町芸妓・花街の歴史や魅力を学びました。「伝統文化体験イベント」や「提灯プロジェクト」など花街で行っている活動の話聞き、**生徒たちは「芸妓や花街の魅力を発信するために自分たちならどうするか」を考え、意見を出し合いました。**

7月9日には、観光まちづくりを進める会社「ふるまち樽挙」の西川裕さんから、歴史的な町並みを生かしたまちづくりについて学びました。「**古い建物を壊して新しくするのではなく、昔から残る建物や町並みを生かしながら、現代の暮らしに合うように活用していく**」という考え方を知り、まちづくりへの理解を深めました。



▲生徒たちにまちづくりについて話す西川さん

生徒たちの声をピックアップ ～授業を通しての気づき・学び～



授業のあとは、
花街を実際に
歩いてみました！

貴重な町並みが残る花街に人を呼び込むために、**スタンプラリーや人力車体験など、楽しみながら花街を知ってもらえる仕掛けがある**といいのではないかと考えました。



▲古い建物をリノベーションした宿泊施設「NIPPONIA新潟古町花街 美や古」を見学

実際に古町を歩いてみて、古い建物や路地が残る一方で、**新しいお店や施設もあり、昔の町並みが今の暮らしの中で生かされている**ことを実感しました。

近代的なベッドや洗面用具が、昔ながらの柱や欄間、照明器具などとマッチしていて、とても優雅で落ち着いた空間でした。

次回最終回は、生徒たちが行った古町芸妓・花街の魅力発信の様子を、生徒自身が記事にして紹介します。

えんでこまち歩き 参加者募集中！

新コースや人気のランチ付きコースなど、まだ申し込みを受け付けています。新潟シティガイドの解説とともに、秋の中央区を歩いて巡りませんか。詳しくは市ホームページ＝右の二次元コード＝を確認してください。 ☎地域課(☎223-7041)



開催日	コース番号	エリア・コース名	参加費	申込締切日
10/24(土)	③	沼垂町並み散策・沼垂ビール見学(沼垂ビールお土産付き)	1,140円	10/7(水)
10/28(水)	④	新潟湊・歴史とパワースポット巡り(ウォーターシャトル乗船付き)	500円	10/9(金)
11/1(日)	⑤	ぐるっと巡る開港のまち 新潟のモデル「礎町界隈」と毘沙門島	500円	10/15(木)
11/1(日)	⑥	万代シティ周辺と天明町のおもしろ小路巡り(ハンバーグステーキランチ付き)	2,600円	10/15(木)
11/7(土)	⑦	新潟町屋とうんめえもん巡り(栗おこわ&ゆかりお土産付き)	1,430円	10/21(水)
11/11(水)	⑧	上古町・本町界隈の今昔とスイーツ巡り NEW (老舗のお菓子お土産付き)	1,550円	10/23(金)
11/14(土)	⑨	紅葉の「モダニズム建築」と文化薫る古町花街をゆく NEW	500円	10/28(水)
11/15(日)	⑩	イザベラ・バードが歩いた新潟町(ミートソーススパゲッティランチ付き)	2,800円	10/29(木)



みんなで育てる！汐見台の松林



9月17日に、浜浦小学校の4年生が汐見台エリアの松林で、クロマツの枝下ろしを行いました。「区民協働森づくり事業」の一環として、2013年から植樹を行ってきた松林では、2022年から育成状況に応じて除伐や枝下ろしを行っています。児童たちは事前の授業で、松林ができた経緯やその役割について学び、当日の作業に臨みました。作業では、地域ボランティアや保護者と班に分かれ、交代でのこぎりを使って枝を切り落とし、切った枝を運んだりし

ながら、みんなで協力して作業を進めました。

枝下ろしをする
と、残ったクロマツに光が当たり、幹を太く、根を深く伸ばすことにな
ります。作業後には、きれいに整った松林を見た児童から「すごい！」と驚きの声が上が
り、作業を通して、松林を守り育てる一員になったことを実感している様子でした。



▲枝下ろし後の松林

参加した児童に話を聞きました！



太い枝を切ることが大変だったけど、コツをつかんで切れたときは嬉しかったです。



松林を育てる経験ができて良かったです。ステキな松林になるといいなと思います。